

# 青葉区歯科医師会

院内における針刺し・切創、血液・体液曝露発生時の対応

## 針刺し・切創、血液・体液曝露発生時後の対応フローチャート

自  
医  
院  
で  
の  
対  
応

針刺し・体液曝露発生

応急処置・責任者へ報告

以下の内容を確認し、受診時はTELする

- \* 由来患者の感染症の確認(1年以内の検査結果)の有無
- \* 由来患者の採血が可能か
- \* 受傷者のHBs抗体の有無
- \* 受傷時は紹介状と由来患者の検査結果を持参する
- \* 「紹介状」は封筒に「青葉区歯科医師会」と併記し「針刺し後受診」と明記の上、受付時事務職員に渡す

由来患者

感染症  
あり

感染症ごとの対応

感染症  
不明

[感染症不明対応]  
受診不要

感染症  
陰性

受診不要

HIV陽性の場合、**速やかに**専門病院を受診してください  
(聖マリアンナ医科大学) 044-977-8111

HB抗原陽性で①受傷者がHB抗体陰性  
②または不明の場合 **受傷後48時間以内に受診**

HCV陽性の場合、平日の来院を推奨する

フォロー期間：受傷後3か月6か月12か月。12か月目において発症を認めなかった場合、「感染なし」と判断する。

昭  
和  
大  
学  
で  
の  
対  
応

24時間

針刺し事故の際の連絡先 昭和大学藤が丘病院 地域連携室  
〒227-8501 青葉区藤が丘1-30 TEL 045-974-6701

\*応急処置：刺入部を石鹸と流水で十分洗い、アルコール綿、  
またはポピドンヨードで消毒する

\*基本的には病院診療時間内の受診をお願いします。

\*紹介状は必ずお持ちください。

## 紹介状

昭和大学藤が丘病院 地域連携室 御中  
消化器内科 御担当医 様

この度、患者の血液・体液によって、当院の職員が皮内・粘膜及び傷のある皮膚への曝露を起こしました。(針刺し・切創や粘膜への血液・体液曝露)

ついては、必要な検査、予防内服の処方及び指導について、ご検討いただきますようお願いいたします。

職員名

資格

連絡先

年 月 日

青葉区歯科医師会  
医療機関名

所在地

院長

印